

いまいま 元気に活動中

「UIゼンセンシニア友の会」 拡大に向けた取り組み

「UIゼンセンシニア友の会」は「UIゼンセン同盟」のOB・OG組織として、116万人の現役の皆さんと一体となった活動を目指しています。

現在、会員は全国で約28,000名 滋賀支部の会員は約2,600名です。

UIゼンセンシニア友の会は都道府県ごとに支部があり、主として支部単位で会員同士の親睦・交流をはかる活動を展開しています。また、福祉・共済制度として「長寿記念品・祝い金」「要介護者への見舞金」「会員や配偶者の死亡見舞金」「住宅被災への見舞金」などがあります。

滋賀支部として現在及び今後取り組む具体的な活動は次のようなものです。

1. 福祉・共済制度の運用（現役組織に大きく依存しています）

2. 会員の親睦・交流として、グラウンドゴルフ大会開催など。

今後の予定として、現役組織の6つの地域協議会単位のイベントの開催など。

3. 政策・制度改革へ向けて、組織内候補を支援する活動を現役組織と連携して取り組む。



UIゼンセンシニア友の会
会長 吉川 浩次

4. 連合滋賀高退協の諸活動への積極的な参加
5. 会員拡大に向けた取り組み

UIゼンセンシニア友の会の会員は組織構成や社会的ニーズの変化などによって少しずつ減少しており、会員拡大は喫緊の課題であります。滋賀支部は本年8月「組織検討委員会」を立ち上げ、拡大に向けた取り組みを開始しました。

また「UIゼンセン同盟」は本年11月、日本サービス・流通労働組合連合と組織統合し、新しい産別組織「UAゼンセン」が誕生し、141万の組織となります。こうした新しい組織体制の発足を契機に友の会の輪をいっそう広げて行きたいと思っています。

コラム

新日電乙酉会
井上 賢三



復活二話

私には二つのふるさとがある。今年、平成二十四年、二つのふる里で復活があった。一つは生国越後でのこと。佐渡島で放鳥した朱鷺の雛が巣立ったこと、もう一つは、第二のふる里近江、栗津晴嵐の松並木の復活が認識されたことである。

第一話。朱鷺の自然界での巣立ちは、絶滅してから三十八年ぶりだった。佐渡では、農家が長年無農薬で稲作りをしたり、ボランティアの人たちがビオトープを作ったり、大変な努力を続けてきた。朱鷺の巣立ちは、朱鷺が住める自然環境が復活したことである。

第二話。栗津晴嵐の松並木の復活。栗津晴嵐と言えば「近江八景」の一つ。

昭和十二年三月発行の滋賀県名勝調査報告によると、瀬田の唐橋から栗津(本田神社)の旧街道には五五六株の松があったと報告されている。松並木の周辺は大正末期から急速に開発が進み、自然が消えて行く。報告書も、現在を予測するように、「(工場や商店が増えて)折角の風致も漸次荒廃して老樹も枯損伐採し是を顧みるもの少なく昔日の面影はいつしか薄らぎ行くは実に遺憾の極み」と嘆いている。予言通り、今は四本の松が生き残っているだけになった。

しかし、復活しつつある。(財)滋賀県文化振興事業団発行の「湖国と文化」が今年の春号で「近江八景」を特集した。中で、現在の「栗津晴嵐」を「・・・今は古い木が二～三本残るだけですが、東海道に面する企業が新しい松を植えてくれてフェンス越しですが復活しつつあり」とこの企業が平成十二年に敷地内に植えた松三本が十年後の今成長し、生き残りの松に負けないほどに枝を伸ばしている。それを復活しつつあると認めた。この松はこの企業の社員が植樹した。また、生き残りの松四本の幹回りや周辺の清掃もこの企業の社員が日を決めて実施している。

リグリッショ滋賀

第38号 2012.12.6
発行所:連合滋賀 高退協
発行責任者:吉川 浩次
編集責任者:山崎 長榮
大津市松本2-10-6
TEL 077-523-0500
FAX 077-523-5600

川端達夫衆議院議員「政治情勢について」 「2012 滋賀県高齢者集会」を開催

今年度の「2012 滋賀県高齢者集会」は、10月13日(土)滋賀ビルにおいて各組織から86名の参加で開催されました。

今回は民主党政権への理解を深めるために、政権の中核で活躍されてきた川端達夫衆議院議員(前総務大臣)に「現在の政治情勢について」講演をいただきました。

講演の内容は2009年8月の政権交代以来、マニフェストの実行を進めてきたが、困難な課題が山積する中で、3人の首相交替、消費税をめぐる党内混乱などで支持者・国民の皆さんに大変ご心配をおかけしていることについてお詫びするとともに、今後も東日本大震災復旧・復興を第一に取り組む決意を述べられて始まりました。

そして、民主党だからこそ実現できた政策、新児童手当の創設による給付額アップや、公立高校授業料無料化、高齢者



〔主催者挨拶をされる吉川会長〕

の自立を支える医療・介護の機能分化、「地域包括ケアシステム」の構築、東日本大震災復興対策等について、政府の中心でかかわってこられたことを中心に、具体的にわかりやすく話を聞くことができました。

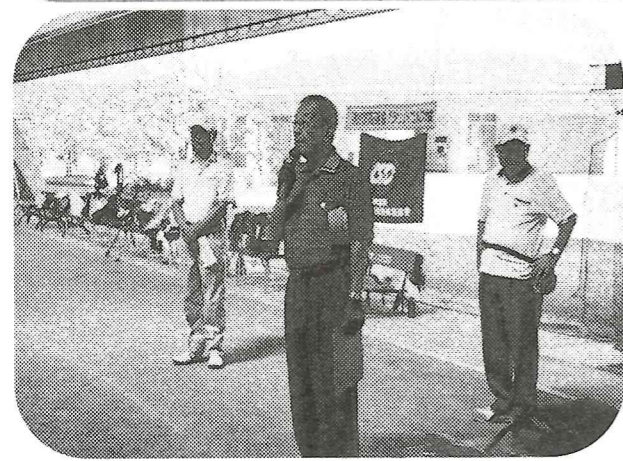
今回の講演で、着実に前進してきた政策も多々あることが再確認することができ、今後も安心・安全の社会の実現をめざして民主党の政策が継続して取り組まれる期待を抱くことができました。

講演の後に行った懇親会ではあわただしい政治情勢に話の花が咲き、にぎやかに交流を深めることができました。

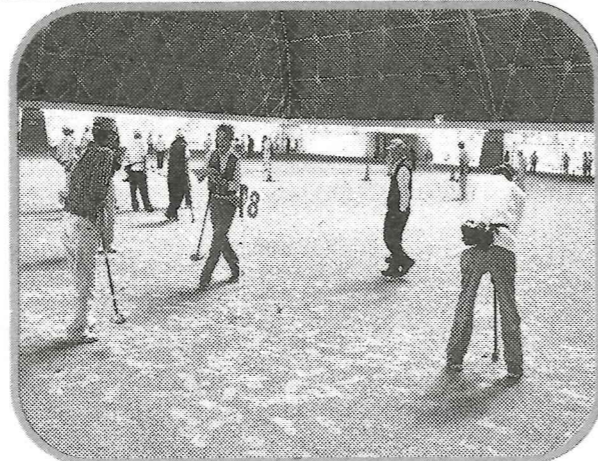


〔講演をされる川端達夫衆議院議員〕

87名がハイレベルな熱戦を展開！ 第5回グラウンドゴルフ大会を開催！！



【主催者挨拶をされる吉川会長】



【グラウンドゴルフプレー風景】

連合滋賀高退協第5回グラウンドゴルフ大会（後援：連合滋賀、労福協、近畿労働金庫、全労済、住宅生協）を9月26日(水)に竜王町総合運動公園・ドラゴンハットにて開催しました。

グラウンドゴルフ大会は今年で5回目の開催となり高退協の組織間・会員間の交流を深める恒例行事となっています。

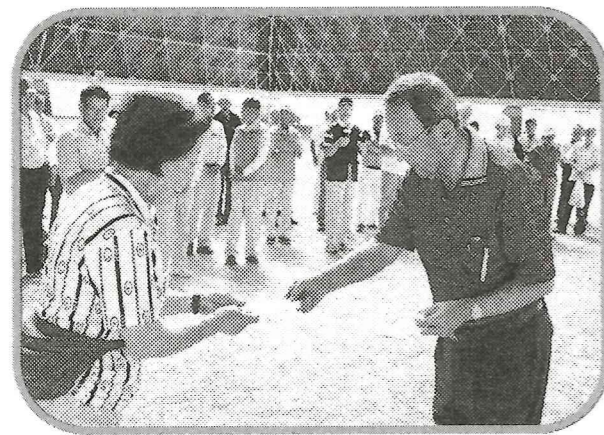
今回は8組織、87名（男性69名、女性18名）が参加し、少し汗ばむ程の晴天の下、和気あいあいに一喜一憂しつつプレーを楽しみました。

日頃、練習を積んでおられる会員の皆さんは存分にその実力を発揮されハイレベルな戦いが展開されました。

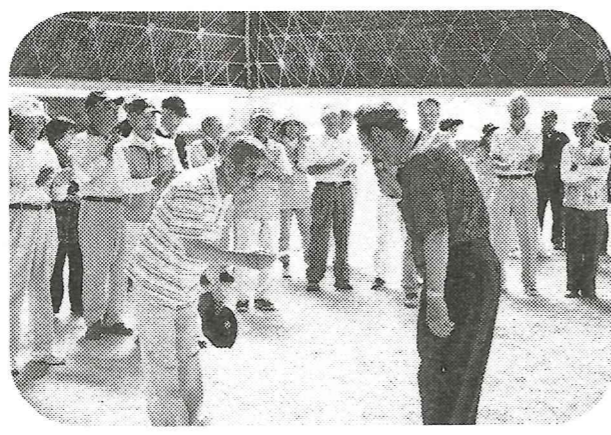
プレーの結果は、男子優勝はUIゼンセンシニア友の会の本郷清助さん、女子優勝はNTT労組退職者の会の真野通子さんに輝きました。

また、「ホールインワン賞」は昨年を上回る36名の方が獲得されました。

最後に今年も後援を頂いた各事業団体をはじめ、関係者、参加者の皆さんの協力を得て成功裏に大会を終えることができましたこと、感謝申し上げます。



【表彰式風景】女性



【表彰式風景】男性

【連合滋賀 高退協 第5回グラウンドゴルフ大会結果】

【男子の部】得点と同数の場合は、①ホールインワンの数、②2打の数が多い順に上位となる

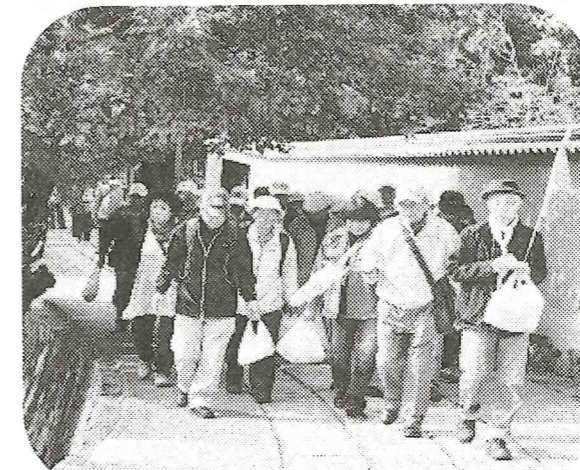
順位	氏名	合計	ホールインワン数	得点	所属名
1	本郷 清助	80	1	77	UIゼンセンシニア友の会
2	新木 善明	80	1	77	UIゼンセンシニア友の会
3	田頭 美治	78	0	78	ダイハツ阜月会
4	船橋 良太郎	85	2	79	UIゼンセンシニア友の会
5	北村 謙	85	2	79	NTT労組退職者の会

【女子の部】

順位	氏名	合計	ホールインワン数	得点	所属名
1	真野 通子	84	0	84	NTT労組退職者の会
2	酒井 広子	90	0	90	ダイハツ阜月会
3	西川 きぬ子	90	0	90	全印刷局労組退職者の会
4	中村 京子	90	0	90	自治労滋賀県本部退職者会
5	山際 朱實	91	0	91	UIゼンセンシニア友の会

*ホールインワン賞36名（男性31名、女性5名）

吉都奈良・名所社寺めぐり ハイキング in 奈良



れているこのハイキングに連合滋賀からは79名（内80歳以上10名）が参加しました。

当日の朝は気温も低く天候も心配されましたが、奈良公園に到着するころにはすっかり天気は回復し、晴天の元、スタートすることができました。

ボランティアによる社寺の説明を聞きながら、約3kmを軽快に歩き互いの交流を深め合うことができ楽しい一日となりました。

今回も皆様のご支援・ご協力の元、事故等もなくハイキングを終える事が出来、感謝しております。

連合近畿ブロック高齢・退職者連絡会が持ち回りで開催している秋のハイキングが2012年10月30日(火)に奈良県が開催県となり前年の参加者を上回る総勢1370名（内80歳以上139名）で開催されました。

高齢・退職者の健康維持・増進と、近畿の仲間との交流を深めることを目的として開催さ

